

News Release

ベトナム・ノイバイ国際空港 第2ターミナルビル拡張工事の 電気設備詳細設計受注のお知らせ

JESCO ホールディングスの連結子会社である JESCO ASIA JOINT STOCK COMPANY (ASIA 社) は、ベトナム・ハノイ市のノイバイ国際空港第2ターミナルビル拡張工事の電気設備詳細設計を受注しました。

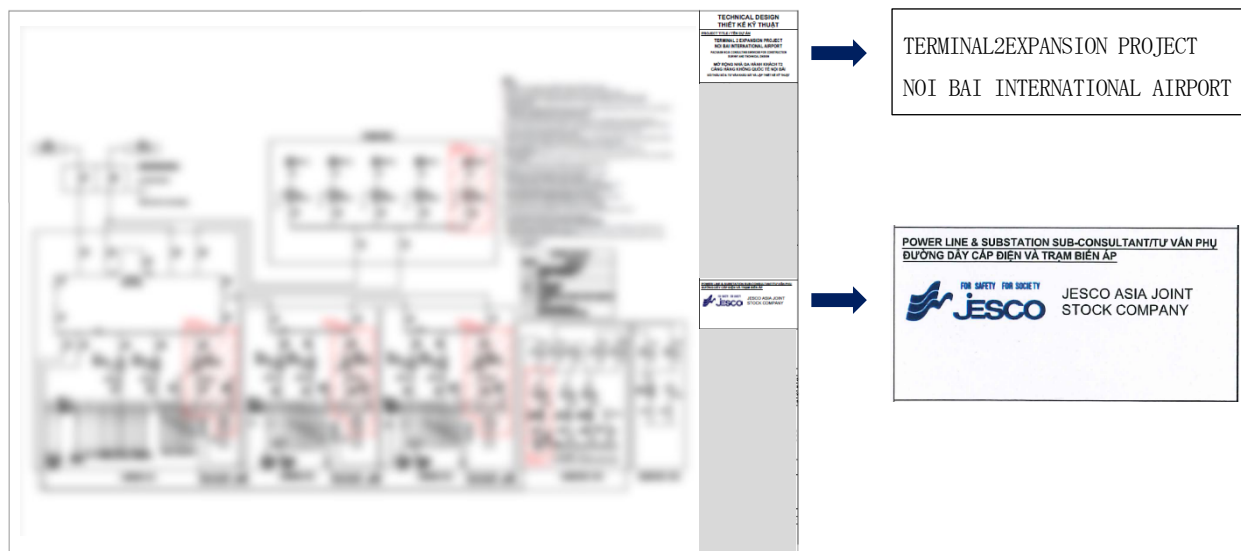
今回の第2ターミナルビル拡張工事は、ベトナム経済の成長に伴い既存のターミナルビルが手狭となったため、新たに6.3万㎡を増築することになったものです。

ASIA 社は増築部分の電気、通信工事や既存の設備と増築部分の配線などの詳細設計を担当し、2023年4月頃の完成を目指します。

ノイバイ国際空港は、ハノイ市の中心部から北に45km離れた場所にある国際空港です。1978年に開設し、その後2014年に日本のODA（政府開発援助）資金を活用して、国際線専用の14万㎡の空港第2ターミナルビルを建設、運用しています。第2ターミナルビル建設では、ASIA 社が電気、通信工事の設計、施工・監理などを担当しており、その実績が評価され今回の受注につながりました。

JESCO グループでは、この他ホーチミン市のタンソンニャット国際空港ターミナルビルの電気設備施工監理やホーチミン市東部にハブ空港として建設されるロンタイン国際空港の電気設備関連詳細設計の実績があり、今後ともアセアン地域での国際空港建設に貢献してまいります。

以上



Drawings showing electrical power line and substations